

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 比叡平・陽だまりの会

1 事業の成果

1) 3 月 20 日付けで、滋賀県と「災害等の緊急時における人員輸送に関する協定書」による協定の締結を行いました。

この協定は、「災害等の緊急時における車椅子の身障者や高齢者等の被災者に対し、滋賀県から要請があった場合、当会は要請に基づいて福祉車両による人員輸送に協力する」というものです。災害時に協力する事は意義あることと考え、協定締結することにしました。

2) 今年度も地域の「山中比叡平住民交流まちづくりセンター」の運営団体に加わり、学区自治連合会、学区社会福祉協議会とともに同センターの管理委員、運営委員として、その運営に協力しました。

3) 昨年度は愛知県半田市成岩地区民生児童委員会 26 名が来訪されましたが、今年度は、守山市社協、河西ニュータウン自治会 25 名の研修会として、当会の活動視察に住民交流センターに来訪されました。当会の活動全体説明、「ミニデイサービス」の説明と意見交換を行い、交流センターの施設見学、「パソコンの友」のサークル活動見学のほか「リユースセンター」の見学もされました。

4) 今年度の新規事業として、5 月より「ミニデイサービス」を行ってまいりました。これは国の介護保険財政悪化による軽度介護者（要支援 1, 2）の方々がデイサービスに行けなくなってきた受け皿として NPO の当会が始めることにしました。まだ参加者は少ない現状ですが、お世話をさせて頂くスタッフの方が多く毎回工夫を凝らしたレクリエーション、体操、食事の時間を一緒に過ごしています。

5) 「やまの保健室」は、定着して来ました「いきいき健康体操」の拡大版として、大津市と中すこやか相談室と連携し、体力測定や理学療法士の解説を通して体操を行う催しを 3 回行いました。第 27 回からだところの健康シリーズでも、体操に関連した講演会を開催しました。その成果もあり、毎週金曜日に行

っています体操の参加者が増えて来ています。

また、民生委員と介護支援専門委員交流会に参加し、地域の連携を図っています。

6) 住民交流センターでは、昨年度同様に日常活動としての「陽だまりサロン」の各種サークル活動を行いました。サロン③④の部屋で、介護予防にも役立つ「パソコンの友」、「歌声ひろば」、「詩吟教室」、「ニットカフェ」、「国語の時間」、「墨彩画教室」、「名作映画サロン」などのサークル活動や、自由に話合う喫茶「おしゃべり火曜」を開きました。

今期の新サークルとしては「そろばん教室」が7月より始まりました。

また、健康介護相談の「やまの保健室」、多目的室では高齢者の筋力維持の「いきいき体操教室」を毎週金曜日に開催しました。

7) 住民交流センターの交流室②を「リユースセンター」として使用させて頂き、循環型社会形成の環境活動として不要家具類を回収し、新たに使用される人に斡旋する即売会を3回開催しました。また今年度から即売会以外に日常の常設展示販売も行っています。

8) 福祉有償運送事業は、交通の便が悪い山中比叡平地域の身体障害者、高齢者（要介護者）の交通手段の一つとして、近畿運輸局滋賀運輸支局に登録され9年になります。今年度は、全体的に利用回数が減少した年でしたが、車椅子会員さんの福祉車両による送迎は増えました。

9) 「環境と福祉の家」では高齢者の筋力維持に低負荷の5台のマシンを使用した介護予防「陽だまりトレーニング教室」と、月2回の「マッサージサロン」を行い会員さんが定期的に利用されています。

10) 高齢者生活支援活動は、庭の草引き、庭木の剪定ほか、独居高齢者「あんしん生活の会」で、ゴミ出しなどの介護保険対象外の生活支援を行いました。今年度は特に草引き、剪定作業の依頼が多くありました。

11) 学習会として学区社協と共催の「楽習会シリーズ」の講演会は1回開催しました。

12) 環境活動の「滋賀グリーン購入ネットワーク」は、滋賀 GPN 会員登録を行い種々情報を収集しています。

13) 自然環境活動として山中比叡平里山倶楽部と連携し、“青い鳥の谷”を中心として活発な活動を行っている同倶楽部と連携しています。

14) 今年度は公的機関からの補助金はありませんでした。

15) 今年度の会員数は、正会員115名、賛助会員2名でした。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
高齢者の集 いの場事業	高齢者の学びと集いの「陽 だまりサロン」	毎週火 水木曜 日	住民交 流セン ター	21名	1471名	206
福祉有償運 送事業	身体障害者、要介護者、要 支援者の送迎	日曜祝 日を除 く随時	大津市 内、京 都市内	3名	130名	161
高齢者、障 害者の福祉 に関する事 業	介護予防「陽だまりトレー ニング教室」	月曜 火曜 木曜	環境と 福祉の 家	2名	544名	0
	高齢者宅の介護保険外の 生活支援	日曜祝 日を除 く随時	比叡平 内	2名	119名	6
	「やまの保健室」	毎週火 曜日、 金曜日 月1回	住民交 流セン ター	5名	242名	0

環境の保全 に関する 事業	循環型社会形成に役立つ 「リユースセンター」	11月 3月	住民交 流セン ター	10名	68名	4
環境の保全 に関する 事業	山中比叡平里山倶楽部の 支援	不定期 随時作 業	比叡平 周辺の 里山	4名	360名	30

(2) その他の事業  
なし

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 30 年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

平成 30 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 比叡平・陽だまりの会

科 目	金 額 (単位:円)		
(資金収支の部)			
I 経常収入の部			
1 会費・入会金収入	233,000		
2 事業収入	365,650		
(1)集いの場事業収入	165,320		
(2)福祉有償運送事業収入	54,400		
(3)介護予防トレーニング事業収入	47,600		
(4)生活支援事業収入	38,900		
(5)環境リユースセンター事業収入			
3 寄付金			
寄付金、雑収入	125,450		
4 未収金	0		
経常収入合計		1,030,320	1,030,320
II 経常支出の部			
1 事業費			
(1)人件費 (有償ボランティア)	297,556		
(2)その他経費			
使用料 (住民交流センター)	54,725		
食材、印刷、備品費ほか	59,723		
(3)環境関連費	34,000		
事業費計		446,004	
2 管理費			

(1) 人件費(有償ボランティア、講師謝金)	153,000		
(2) その他経費			
使用料(本部・環境と福祉の家)	120,000		
交通費、消耗品、通信費ほか	234,835		
管理費計		507,835	
経常支出合計			953,839
経常収支差額			76,481
III その他資金収入の部			
1 固定資産売却収入	0		
		0	
その他資金収入合計			0
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出	0		
		0	
その他資金支出合計			0
当期収支差額			76,481
前期繰越収支差額			1,673,353
次期繰越収支差額			1,749,834
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額		76,481	
当期収支差額(再掲)			
2 負債減少額		0	
増加額合計			76,481
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額		0	
当期収支差額(再掲)			
2 負債増加額		0	

減少額合計		0
当期正味財産増加額		76,481
前期繰越正味財産額		1,673,353
当期正味財産合計		1,749,834

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 30 年度 特定非営利活動に係る事業 会計財産目録

平成 31 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 比叡平・陽だまりの会

科 目 ・ 摘 要	金 額 (単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	26,474		
普通預金 ゆうちょ銀行 錦織支店	423,360		
定額貯金 ゆうちょ銀行 錦織支店	1,300,000		
未収金			
流動資産合計		1,749,834	
2 固定資産			
土地	0		
利付国債	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,749,834
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	0		
預り金	0		
所得税	0		
流動負債合計		0	



2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			1,749,834

(法第 28 条第 1 項関係様式、勘定式)

平成 30 年度

特定非営利活動にかかわる事業

会計貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 比叡平・陽だまりの会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
預貯金	1,723,360		
現金	26,474		
未収金	0		
流動資産合計		1,749,834	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,749,834
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計			0

負債合計		0
Ⅲ 正味財産の部		
前期繰越正味財産	1,673,353	
当期正味財産増加額	76,481	
正味財産合計		1,749,834
負債及び正味財産合計		1,749,834